

# ジュニア記者になって活躍してみませんか？

ジュニア記者は都筑区を中心とした地域の取材活動を通して、たくさんの体験ができます。年齢も学校も違う友だちもできて、楽しいですよ。記者になって活躍してみませんか？

7期生募集

## ジュニア記者になれる人は・・・

- ・2015年4月時点で、小学4年～高校生の方。
- ・2015年5月から2016年3月まで、年間を通しての編集会議や取材に積極的に参加できる方。
- ・都筑区に通える人なら、都筑区民でなくてもOKです。

ただし、会議や取材活動の場所は都筑区が中心です。



・パソコンでのメールの送受信ができる方。保護者の代行もOKです。データのやりとりや、特殊なウェブサイトを使得たりするため、携帯メールのみは不可です。

## 記者の活動について

- ・不定期で編集会議があります。
- ・取材は、夏休みや、平日の夕方、土日祝日に行います。
- ・保険料を含め、登録に500円かかります。
- ・取材のときの交通費や飲食代は自己負担です。

- 活動は2015年5月よりスタートします。締切は2015年3月末日まで。途中からの参加はできません。
- 応募者多数の場合、学年ごとに分けて抽選となります。お申込みは、名前、学年、連絡先を書いて、必ずPCメールから、応募してください。

応募先：minicityplus@gmail.com まで。

# ★ミニヨコハマシティ2015 4月3日(金)～5日(日)開催!!★

子どもたちがつくる、子どもたちのまち「ミニヨコハマシティ」が今年も開催されます。

大人人口出し禁止！19歳以下の子どもたち「ミニヨコ」で、まちを一掃つづけてみませんか？

- ミニヨコ市民になれる人は・・・
    - ・保護者なしで会議に参加できる19歳以下の人
    - ・準備の会議に参加できる人
  - 会議の場所は横浜市営地下鉄ブルーライン中川駅から徒歩2分、ハウスエア横浜のカフェ～シェアリーカフェです。
  - 自分のお店を自分で考えて、開いてみたい人
  - 市役所や銀行などの公共を手伝ってくれる人
- 大人スタッフがサポートしますよ。  
みんなで楽しいまちにしましょう！



- 応募用紙は、HPからダウンロードできます。HPからの書類がなくても、名前、学年、連絡先を書いて [minicityplus@gmail.com](mailto:minicityplus@gmail.com) まで応募してください。

運営市民の締め切りは2月末までです

## 編集後記 大学生

今年は都筑区制20周年にともない、広報よこはまに取材記事を掲載することができ、ジュニア記者にとって貴重な体験となりました。取材活動以外にもジュニア放送局や青葉区とのトークバトルなど充実した活動ができました。私たち学生スタッフも、取材活動の引率として同行することで、なかなか知ることのできない企業や工場の見学ができました。また、取材交渉の際に必要な、ビジネスマナーなどを学ぶことができ、普段の学生生活ではできない貴重な経験をすることができました。



4年生 小山大輝/宮原竜輝/金森俊  
3年生 菊池なつみ/佐藤光広/瀬田かずみ/中島渉/松浦由佳

## つづきジュニア編集局のいままで、そしてこれから・・・

都筑区15周年、開港150周年の記念事業としてはじまった、つづきジュニア編集局ですが、区の主幹事業を離れて、東京都市大学の中村研究室とNPO法人ミニシティ・プラスが運営。とうとう6期となりました。

ここまで続けてこられたのは、紙面への取材に協力いただいたすべてのみなさま、広告を出して下さったみなさま、そしていつも好奇心いっぱいの子どもたちがいてこそです。私たち大人も子ども達と一緒にまちを探検し、まちの人たちと知り合うことができ、たくさんの学びがありました。これからも元気なジュニア記者の子どもたちと一緒に、新鮮な目でまちを見ていきたいと思ひます。

NPO法人ミニシティ・プラス 事務局 岩室晶子

第6号 2015(平成27年)年1月発行  
編集 つづきジュニア編集局(事務局 NPO法人ミニシティ・プラス)  
発行 NPO法人ミニシティ・プラス  
<http://junior.minicity-plus.jp/> (e-mail minicityplus@gmail.com)  
東京都市大学メディア情報学部 中村雅子研究室  
後援 都筑区役所  
ジュニアタイムズは印刷費を横浜読売会にご支援いただき、作成しています。



「TJ Times」は、「つづきジュニア編集局」の広報紙です。ぼくたち、わたしたちの未来、勉強中です！！

つづきジュニア編集局は、横浜開港150周年・都筑区15周年の節目にあたる平成21年に都筑区の記念事業としてはじまりました。現在小学4年生から高校生までのジュニア記者が、こどもの目線と力をフルに活かして、取材にいき、記事を書いています。

現在は、NPO法人ミニシティ・プラスが主催し、東京都市大学中村研究室がサポート、都筑区役所の後援を得て行っています。都筑区の魅力を発信するジュニア記者たちの活動にご期待下さい。

このジュニアタイムズの印刷費は、横浜読売会の協賛によりまかなっています  
ジュニア編集局のホームページ: <http://junior.minicity-plus.jp/>

## 都筑の魅力を探そう～ジュニア記者が歩く都筑区水と緑の散策！



都筑には、駅前にはにぎやかなショッピングセンターなどがある都市空間と、昆虫や蝶、鳥などが多数生息する緑道や公園、里山の自然の残る田園風景など、様々な顔があることをみなさん知っていますか？

都筑区は2014年11月6日に区が生まれて20年目になりました。その区制20周年を記念して、新しく住まれた方や区外から都筑を訪れた方にも、広く、都筑区の貴重な水と緑の環境資源や、歴史ある寺社などさまざまな魅力を知ってもらい、都筑区への愛着を深めてもらうことを目的として「水と緑の散策マップ」がつけられました。このマップ作成には、区民もメンバーとして加わったそうです。

### GOAL

最後にあじさい緑道を歩いて仲町台駅に戻る途中、大きなカボチャに遭遇！Kコースはなかなか歩きごたえのあるコースでした。



JA

この日はJAメルカートきたでおまつりをやっています。秋に収穫されたいろいろな野菜を中心に屋台もたくさん出ていて、すわるところもないくらいでした。



東方天満宮

さらにコースを進むと、再びお寺が見えてきました。3つ目のチェックポイント、東方天満宮です。ここには、学問の神様として知られる菅原道真公がまつられています。「合格」「学業成就」などと書かれた絵馬がたくさんかけられていました。梅の咲く季節には梅まつりでにぎわいます。



源東院

源東院貝塚

急坂

源東院



朝8時30分仲町台駅を出発しました。南に進み、大通りにかかっている橋を越えた瞬間、そこには一面の畑が広がっていました。折本農業専用地区です。なかなか標高の高いところで、IKEAや横浜ランドマークタワーも見ることができました。

農道を進むと、農家の方が農作業をしている風景に出会いました。「都筑の原風景はこんなふうだったんだよ」と川本さん。農道を抜けて道沿いに歩くと、1つ目のチェックポイントの源東院がありました。1553年に開創された歴史のあるお寺で、すぐ上には貝塚(源東院貝塚)もありました。

途中、野菜の無人売り場があり、なんと水菜が「ご自由にお持ちください」とおいてあり、おいしそうなおみやげも売っていました。農家の方がいらしたので記念撮影！



START

### 仲町台駅

都筑区水と緑の散策マップは、区役所の売店などで200円で販売しています